

●今日は算数の0（ゼロ）について
●0っていつから使われるようになったの
●か。それは、意外と最近のことなのだ。
●628年に、インドで始めて使われた。
●それまでは、算数の世界において、0は
●なかったのである。
●なぜなら、生活の中で、0であるものが
●ないからである。
●あそこりんごが1つ、みかんが3つと
●人はあるものを数えていたのである。
●ないものは0ではなく、「ない」と考えて
●いたのだ。
●あなたは見つけられるだろうか、生活の
●中で0なものを。
●話は変わるが、ゼロには仲間がいる。
●レイである。
●このゼロと、レイ、少し意味がちがうこ
●とはごんじであろうか。
●ゼロは全くない、何もないゼロであり、
●レイは、かぎりなくゼロに近い数を意味
●する。例えば、テストでレイ点をとった
●という意味は、何か答えを書いて、おし
●かったが、×になったといったような意
●味である。こうすいかくりつレイ%も、
●もしかしたら雨がふるかもしれないのだ

問い1ゼロは628年、（ ）で始めて
使われた。
問い2ゼロとレイのちがいは、ゼロは全くない
という意味であり、レイは（ ）